



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月6日

上場会社名 GMOメディア株式会社
コード番号 6180 URL <http://www.gmo.media/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 輝幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 石橋 正剛

TEL 03-5456-2626

四半期報告書提出予定日 2021年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	4,115	88.1	234		236		156	
2020年12月期第2四半期	2,187		88		88		77	

(注)包括利益 2021年12月期第2四半期 156百万円 (%) 2020年12月期第2四半期 77百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	91.44	90.63
2020年12月期第2四半期	44.95	

(注)当社は2020年12月期第1四半期より連結業績を開示しているため、2020年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	4,412	2,038	46.2
2020年12月期	3,615	1,881	52.0

(参考)自己資本 2021年12月期第2四半期 2,038百万円 2020年12月期 1,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2021年12月期	0.00	0.00			
2021年12月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2021年12月期の配当につきましては、現時点では未定としております。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	20.0	150		150		175		102.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	1,868,839 株	2020年12月期	1,868,839 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	157,443 株	2020年12月期	157,400 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	1,711,434 株	2020年12月期2Q	1,729,373 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2021年8月6日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(追加情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2021年4月に3度目の緊急事態宣言が、7月から4度目の緊急事態宣言が発令されており、依然として不透明な状況が続いております。

当社は、2021年度12月期においては中長期を見据えて将来の事業の中核となる事業を育てるため、引き続きECメディア領域における安定した収益をもとに、プログラミング教育、美容医療領域への投資をすすめています。

新型コロナウイルス感染症に伴うリアルな人の移動と施設利用の制限により、影響が出ている事業もありますが、プログラミング教育事業に関してはDXの加速なども現象として発生しており、新たな事業機会も生まれております。また、広告需要期を迎えてアドネットワークの広告単価が上昇基調となり、広告媒体の収益が順調に推移しました。

当社では、収益基盤を強化するために、戦略的に投資を進める方針は変わらないものの、投資のタイミング及び内容については、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、慎重かつ積極的に進めていく予定になります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は4,115百万円(前年同期比88.1%増)、営業利益は234百万円(前年同期は88百万円の営業損失)、経常利益は236百万円(前年同期は88百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は156百万円(前年同期は77百万円の純損失)、となりました。

セグメント別の業績については、以下の通りになります。

① メディア事業

旅行や飲食などの特定領域においては新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、全般的には広告単価の回復傾向にあったため、当第2四半期連結累計期間におけるメディア事業の売上高は2,961百万円(前年同期比80.1%増)、営業利益は135百万円(前年同期は84百万円の営業損失)となりました。

② その他メディア支援事業

アフィリエイト広告において、第2四半期に大型案件の承認があったため、当第2四半期連結累計期間におけるその他メディア支援事業の売上高は1,153百万円(前年同期比112.4%増)、営業利益は98百万円(前年同期は3百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,412百万円(前連結会計年度末比796百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金が452百万円、関係会社預け金が100百万円、売掛金が312百万円増加した一方で、投資有価証券が59百万円減少したことによるものであります。

負債は2,374百万円(前連結会計年度末比640百万円増)となりました。これは主に、買掛金が416百万円、未払金が116百万円、未払法人税等が77百万円増加したことによるものであります。

純資産は2,038百万円(前連結会計年度末比156百万円増)となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益156百万円を計上したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ552百万円増加し、2,749百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、475百万円(前年同期比351百万円の収入増)となりました。これは主に、売上債権の増加額312百万円による減少の一方で、税金等調整前四半期純利益236百万円及び仕入債務の増加額416百万円による増加の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により得られた資金は、83百万円（前年同期は108百万円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による25百万円の減少の一方、投資有価証券の償還による収入59百万円、事業譲渡による収入49百万円による増加の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により支出した資金は、6百万円（前年同期比153百万円の支出減）となりました。これは主に、リース債務の返済5百万円による減少の結果であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、外部の情報源に基づく情報等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響が当期において一定程度継続しつつも緩やかに回復していくと仮定しており、現時点でその影響は軽微と判断し、2021年2月5日に公表しました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	897,153	1,349,523
関係会社預け金	1,300,000	1,400,000
売掛金	797,373	1,110,015
商品	29,287	25,078
貯蔵品	11,810	8,966
その他	160,342	141,028
貸倒引当金	△1,310	△1,007
流動資産合計	3,194,657	4,033,605
固定資産		
有形固定資産	37,230	38,822
無形固定資産		
のれん	3,091	13,750
その他	40,937	38,110
無形固定資産合計	44,029	51,860
投資その他の資産	339,939	288,552
固定資産合計	421,199	379,235
資産合計	3,615,856	4,412,840
負債の部		
流動負債		
買掛金	436,208	852,221
未払金	512,589	629,079
未払法人税等	18,495	95,808
ポイント引当金	627,643	649,485
その他	114,745	121,761
流動負債合計	1,709,683	2,348,356
固定負債		
資産除去債務	13,271	13,359
その他	11,294	13,118
固定負債合計	24,566	26,477
負債合計	1,734,249	2,374,834

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	761,977	761,977
資本剰余金	842,127	842,127
利益剰余金	371,498	527,984
自己株式	△93,997	△94,083
株主資本合計	1,881,606	2,038,006
純資産合計	1,881,606	2,038,006
負債純資産合計	3,615,856	4,412,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	2,187,098	4,115,644
売上原価	1,657,711	3,060,478
売上総利益	529,386	1,055,166
販売費及び一般管理費	617,605	820,540
営業利益又は営業損失(△)	△88,218	234,626
営業外収益		
受取利息	643	557
暗号資産評価益	-	272
その他	289	1,286
営業外収益合計	932	2,116
営業外費用		
支払利息	544	276
支払手数料	375	-
その他	18	-
営業外費用合計	938	276
経常利益又は経常損失(△)	△88,224	236,465
特別利益		
事業譲渡益	-	500
特別利益合計	-	500
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△88,224	236,965
法人税、住民税及び事業税	1,939	82,968
法人税等調整額	△12,426	△2,488
法人税等合計	△10,487	80,480
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△77,737	156,485
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△77,737	156,485

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△77,737	156,485
四半期包括利益	△77,737	156,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△77,737	156,485

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△88,224	236,965
減価償却費	47,510	15,547
のれん償却額	8,522	3,217
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△434	△302
ポイント引当金の増減額(△は減少)	41,404	21,841
受取利息及び受取配当金	△643	△557
助成金収入	-	△7
支払利息	544	276
売上債権の増減額(△は増加)	69,698	△312,641
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,529	4,208
貯蔵品の増減額(△は増加)	19,730	2,843
その他の資産の増減額(△は増加)	805	△30,183
仕入債務の増減額(△は減少)	26,749	416,013
未払金の増減額(△は減少)	2,855	113,702
その他の負債の増減額(△は減少)	11,689	13,215
その他	△117	△238
小計	123,563	483,900
利息及び配当金の受取額	672	555
助成金の受取額	-	7
利息の支払額	△1,617	△276
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	790	△8,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	123,409	475,338
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	△1,042
無形固定資産の取得による支出	△23,599	△25,370
投資有価証券の償還による収入	-	59,999
事業譲渡による収入	-	49,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△84,604	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,203	83,087

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△105,000	-
リース債務の返済による支出	△16,834	△5,910
自己株式の取得による支出	△37,609	△85
配当金の支払額	△68	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159,512	△6,055
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△144,306	552,370
現金及び現金同等物の期首残高	2,306,206	2,197,153
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,161,899	2,749,523

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	メディア事業	その他メディア支援事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,643,882	543,216	2,187,098
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,643,882	543,216	2,187,098
セグメント損失(△)	△84,535	△3,683	△88,218

(注) 1. セグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. セグメント損失には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	メディア事業	その他メディア支援事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,961,806	1,153,838	4,115,644
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,961,806	1,153,838	4,115,644
セグメント利益	135,857	98,768	234,626

(注) 1. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。